



よくまなび よくあそび
～ 人生を拓く力の育成 ～
ま な び いっぱい
やさしさ いっぱい
げん き いっぱい

い 応援団最前列に母が居る

明け方まで降り続いた雨の影響でグラウンド整備に時間がかかり、約1時間遅れてのスタートになりましたが、無事に運動会を開催することができました。早朝より駆けつけていただき、雨の降る中にもかかわらずグラウンド整備をしていただいた PTA の方々、また、児童下校後に片付け作業にご協力いただいた地域の方々をはじめ、保護者や地域の方々に様々な面でご協力いただいたことに深く感謝いたします。

今年度の運動会も昨年度と同様に、密集を避けるためにペア学年での開催としました。大きな声を出しての応援もできませんし、恒例の紅白対抗リレーや騎馬戦、応援合戦などを行うことはできません。どうしても小規模感



は否めませんが、子どもたちはペアの学年が見守り応援する中、一生懸命に走り、団体競技に取り組み、そして、表現運動を披露してくれました。短い練習期間でしたが、子どもたちは成果を十分に発揮してくれました。各学年の一生懸命な姿はとても感動しました。特に1年生の「写真をとってね☆ダンシング玉入れ」では、競技後の片付けの勝敗の判定結果を、思いっきり喜ぶ姿がとてもかわいく、涙が出ました。嬉しいときの感動の涙はよくありますが、かわいくて涙が出たことはそうそうありません。



さて、見出しの「応援団最前列に母が居る」ですが、『日本一感動を呼ぶ「母」への一句』＜日本文芸社＞にある一句です。目の前で頑張っているわが子に、なりふり構わず、声援を送り続けるお母さん。その微笑ましい光景が目には浮かびます。

もちろん、陰で気づかれぬようにそっと応援しているという保護者の方もいらっしゃると思いますが、気持ちとしては最前線ですよね。

子どもを応援することは運動会に限ったことではありません。何かに挑戦することもありますし、困難なことに直面し悩むときも当然あります。そのようなときに、寄り添い、励まし、全力で応援し続けるのが親です。小さなことから大きなことまで応援の連続です。

親は『人生という舞台で、役を演じる子どもという名優の最大のファン』であり、子どもにとって、かけがえのない「心の支え」です。

他にも次のような句がありました。

「子育てに母の根気が勝ちました」

見捨てるわけはありません。子育てが思い通りにいかないのは当然！ 根気強く。粘り強く。

「〇×の評価はみ出す子を誇る」

その通りです！

〇×評価より大切なものはいっぱいあります！

「立ち話夫の愚痴と子の自慢」

あっ、これは我が家のことです……。

1年生



アロハ！ みんな なかよし！

2年生



make you happy

3年生



よさこいソーラン節

団体演技 ～ 思い出のワンシーン ～

4年生



Dynamite

5年生



我ら大洲の BTS 剣士

6年生



百花繚乱

連絡事項

水泳実習について

今年度もプールにおける実技指導は中止となります。

変異株の感染拡大の懸念。また、水泳の個別支援を行う際に子どもと教員の距離を保つことが現実的には難しい等の理由で、市内の小中学校では今年度も水泳指導は行わないことになりました。

学校給食費の引き落としについて

今月末より学校給食費の口座引き落としが始まります。今月中旬以降、市川市教育委員会より納付額通知書等のお知らせが各ご家庭に郵送されます。ご確認ください。

宿泊を伴う行事について

〔第5学年〕 ホワイトスクール（尾瀬岩鞍方面） 2月1日～3日

〔第6学年〕 修学旅行（日光方面） 10月5日～6日

※ただし、感染状況によっては中止・延期の可能性あります。

○ 宿舍およびバスや列車内での換気の徹底、マスク・手洗いの徹底、密になる状態を極力なくします。

○ 感染防止対策のための何らかの措置により費用が増額される時は、早めにお知らせします。

○ 中止や延期に伴う企画料金やキャンセル料の支払いが発生した場合は、保護者負担となります。あらかじめご承知おきください。